

aetherAI | Hema

骨髓塗抹標本自動分類計数



aetherAI について

aetherAIはアジア代表するデジタルパソロジーソリューションを提供する会社です。
最先端の人工知能 (AI) 診断サポートシステムの開発に取り組んでいます。
最先端のテクノロジーを使用し、病理医の負担軽減を狙い、画像診断品質の向上への貢献を目指しています。

aetherAI Co., Ltd
For Research Use Only

🏠 www.aetherai.com
✉ sales@aetherai.com

骨髓塗抹標本自動分類計数

血液細胞の計数は、血液学検査の基礎です。多くの場合は、骨髓塗抹標本の細胞識別は最も重要な診断基準です。但し骨髓塗抹標本の形態評価や細胞分類計数は依然として手動作業で行われています。これは面倒で時間のかかる作業であり、オペレーター間のばらつきも大きいです。この問題を解決するために、aetherAI Hemaは、骨髓塗抹標本算定の手順を自動化し、最終的に全ての白血病患者に更なるメリットをもたらすように開発されました。



高効率

AIの助けを借りて、数回クリックするだけですぐに結果を確認できます。

細胞は15カテゴリーのいずれかに分類されます。芽球 (blasts)、前骨髓球 (promyelocytes)、骨髓球 (myelocytes)、後骨髓球 (metamyelocytes)、桿状核球と多形核細胞 (band and PMN)、好酸球と前駆細胞 (eosinophils and precursors)、好塩基球と前駆細胞 (basophil and precursors)、単球と前駆細胞 (monocytes and precursors)、リンパ球 (lymphocytes)、形質細胞 (plasma cells)、赤芽球系 (other erythroblasts)、前赤芽球 (proerythroblasts)、組織球 (histiocytes)、有糸分裂 (mitosis) とその他 (invalid & others)。

一貫性の向上

慎重に検証して集めた70万個の細胞を超える世界最大のデータベースでトレーニングしたaetherAI Hemaは、いつでも平均94%の高い精度で一貫して実行できます。検証された結果はシステムに保存され、さらに教育目的や医療技術者と血液学者の間のコラボレーションにも使用できます。

プラグアンドプレイ ソリューション

当社のプラグアンドプレイ (差し込んで使う) ソリューションには、画像キャプチャ、画像管理、差分カウント AIモデル、AI推論専用のハードウェアが含まれます。現在は研究使用 (Research Use Only) バージョンとしてリリースされています。